

名勝小金井桜定期パトロール報告書		No. 2021-2	
巡回日 〇3年 8月20日(金)		時間 10:00 ~ 11:30	
巡回区間 第1ブロック		参加者 田嶋・石田	
		まとめ 石田	
1. 全体 久しぶりの晴天木々の緑がまぶしいほど。 前回6月の調査時と比べると桜の葉の萎れが気になる。			
2. 桜樹 コスカシバの被害は殆どなかったが左岸の#106でヤニの排出が見られた。 カワラダケが見られた樹 #136, #141, #151, #1004-2 ベッコウダケが見られた樹 #154, #157, #1003 ヒコバエノ発生が顕著な樹 #106, #151, #996, #998 枝先枯れ、葉が小さく、少ない、葉の萎れ かなり多い(別紙参照) 葉の着き方が異常 #984			
3. その他の樹木 右岸全体の柵内にササが、茜屋橋付近にクズが著しく繁茂している			
4. 野草 左岸柵内でミスヒキ、右岸柵外でワルナスビが開花。			
5. 緑道 右岸、左岸とも歩行者の通行に支障はない。			
6. 特記事項 なし			
7. その他 簡易な樹勢調査を行った。(結果は添付の別表参照) 樹勢がほぼ正常と判断された樹は左岸で77%、右岸64% 日当たりのよい右岸の値が低いのは葉の萎れの見られる樹が左岸より多いためその原因は不明であるが少雨の影響があるのではないか。			
			
左岸	右岸	ミスヒキ	ワルナスビ